

# 令和 7 年度 光ヶ丘中学校 校則

## 《学校教育目標》

- |                          |        |
|--------------------------|--------|
| (1) 夢を育み、未来を拓く生徒         | 【 立志 】 |
| (2) 目標に向かって、主体的に学ぶ生徒     | 【 向学 】 |
| (3) 思いやりの心を持ち、正しく判断できる生徒 | 【 至誠 】 |
| (4) 心身ともに健康で、自信がもてる生徒    | 【 自信 】 |

## 《時間》

- (1) 部活動の朝練習は 7 : 20 ~ 8 : 00

(7 : 20 前には登校しない。部活のない生徒は 8 : 00 以降に登校)

出欠席確認は教室で 8 : 25 までにジャージに着替えて荷物をしまい机上を整理して着席をする。

※ 8 : 25 までに教室に入室できていない場合は遅刻です。欠席・遅刻・早退は sigfy または電話連絡を保護者が 7 : 20 ~ 8 : 00 の間に行う。本人からの連絡の場合、後で保護者に確認がある。

- (2) 部活動等は遅くとも帰りの会後 15 分後には活動開始とする。部活動のない生徒は速やかに下校する。

- (3) 学級優先日は原則として帰りの会終了後 50 分以内とする。ただし、完全下校を越えないこと。

また部活動の時間も確保するため、部活動終了時刻の 20 分前には部活動場所に移動すること。

内 容	留 意 点
① 冬季服装 A:標準学生服 B:ネクタイ付きセーラー服とする。 夏季服装 A 白ワイシャツまたは白の開襟シャツ 標準学生ズボン B 白のスクールブラウスまたは白の開襟シャツ ジャンパーまたはセパレートのスカーツ	・冬季／夏季の衣替えについては、その時期は生徒自身が考えて行うこと。 ・開襟シャツは、第 1 ボタンまで閉め、ワイシャツは第 2 ボタンまで閉める。 ・Y シャツ等の下に体操服、白を基調としたシャツの着用可 ※夏冬ともにスカート丈は、膝が隠れる長さとする。
② 標準制服を着用の場合は、Y シャツ、ブラウスを着用する。	
③ 靴下 ☆式典の際のみ全員【白ソックス】で統一とする。 冬季のみ防寒用で黒タイツ着用可	・式典時のソックス丈は、くるぶしの隠れるものを着用する。 ・ロングソックスに関しては、ひざ下までのものとする。 ・デザイン性の高いものは不可とする。
④ 靴 運動靴または学生革靴とする。 ※革靴の場合は体育用の運動靴が必要	・体育時に使用できるもの（スパイクは不可） ・登下校や体育の授業等で十分に機能を示し、高価でないものとする。
⑤ 校章 学ランライブ：標準学生服の左襟につけてもよい。 スカートタイプ：左胸につけてもよい。	
⑥ 上履き・ジャージ・体操服は本校指定の物とする。 ・クラス・氏名（フルネーム記入） ・体操服の下に着る制汗のための T シャツは、無地のもの。（ワンポイント可）	・気候により暑い時は体操服、寒い時は防寒用としてジャージの下にセーターまたはトレーナーを着用してもよい。 ※ 黒・紺・グレーなど制服等に合う色が望ましい。 ・上履きのかかととはつぶさない。
⑦ 冬季防寒用としてコート等を着用することを許可する。	・普段生活で使用しているもの。部活動のウィンドブレーカー等を着用しても構わない。鞆等に収納できるものでかつひざ丈のものとする。 ※ 白・黒・紺・グレーなどの制服等に合う色が望ましい。
⑧ 部活動特有の服装は、部活動の時のみ許可する。	・再登校時に左記のものを着て登下校可。 (防寒着についても、同様に可)
⑨ カバン ・リュック仕様のカバン（黒・紺・茶・グレーを基調とし、メーカーのロゴは可） ・目印程度のキーホルダーはつけて良い。	・両手が空き、安全性の確保できるリュック仕様を使用する。スリーウェイ仕様のバックを利用する場合もリュック形式で使用する。また肩付近で背負うこと。
⑩ 頭髪 ・学習面や衛生面上の配慮した髪型にする。 ・髪が肩につく場合は束ねる。 ・髪飾り等は禁止。ゴムやピン類は髪の色と同色で選ぶ。 ・不要な装飾物はつけてこない。（ミサンガ、ネックレス等）	・入試や面接を意識した髪型が望ましい。 ・染髪、脱色等によって髪の色を変えない。 ・整髪料をつけて髪型を変えない。 ・化粧はしない。（色のついたリップ、日焼け止めも使用しない）

## 《その他》

- ① 猛暑時期の登下校については、熱中症予防のため、体操服等校内服での登校を可とする。
- ② 通年での自転車通学者の適用も来年度も許可する。
- ③ 学校生活上不要なものは、持ち込まない。
- ④ 運動時は校内服の裾を入れて安全に留意をする。
- ⑤ 特別な理由で貴重品を持って来ている場合は申請手続きを行い、登校時に職員室へ預ける。

《衣替えについて》

- ① 夏服推奨期間は5月上旬頃から10月上旬頃迄です。

通 学 用	上衣	白のワイシャツ又は開襟シャツ 体操服、もしくは白で無地のランニングシャツ又はTシャツ（ワンポイント可）をワイシャツ等の下に着ること	白のワイシャツ又はスクールブラウス又は開襟シャツ 体操服、白で無地のTシャツ（ワンポイント可）をワイシャツ等の下に着ること
	下衣	(冬服に準じ、わたり幅のひろくないもの) ベルト (黒の革またはビニール製のもの)	ジャンパースカート又はセパレート (スカート丈については、膝が完全に隠れる長さのもの)
校 内 着	上衣	指定体操服（半袖） ※制汗のため、白を基調としたTシャツ類（無地）を体操服の下に着ても良い。 指定ジャージ・ハーフパンツ	
	下衣		

- ② 冬服

・冬服推奨期間は10月上旬頃から5月上旬頃迄です。

		A	B
通 学 用	上衣	標準学生服（黒の詰め襟） 校章は左襟に付ける	ネクタイ付きセーラー服 校章は左胸に付ける
	下衣	黒ズボン (わたり幅のひろくないもの) ベルトは地味なもの	ジャンパースカート又はセパレート (スカート丈については、膝が完全に隠れる長さのもの) ・黒ストッキング、黒タイツは可とする。
		黒ズボン・スカートは、標準学生服。	
校 内 着	上衣	指定ジャージ 指定体操服	指定ジャージ 指定体操服
	下衣	指定ジャージ・ハーフパンツ	指定ジャージ・ハーフパンツ
インナー コート等		<ul style="list-style-type: none"> <li>指定ジャージ・セーター・トレーナーは制服の下に着用してもよい。</li> <li>また、セーター・トレーナーを指定ジャージの下に着用してもよい。</li> <li>但し、華美でない物（ワンポイントまで）を着用する。フード付き不可。</li> <li>マフラー・ネックウォーマーを着用してもよい。</li> <li>冬季防寒用としてコート等を着用してもかまわない。</li> </ul>	